

「雇用類似の働き方に係る論点整理等に関する検討会」 概要

参考資料4

趣旨

- 雇用類似の働き方が拡大している状況に鑑み、「働き方改革実行計画」（平成29年3月28日働き方改革実現会議決定）において「順次実態を把握し、雇用類似の働き方に関する保護等の在り方について、有識者会議で法的保護の必要性を含めて中長期的に検討する」と指摘。
 - これを受け、「雇用類似の働き方に関する検討会」（平成30年3月30日報告書公表）において、雇用類似の働き方に関する実態把握・課題整理等を実施。
 - その後、「労働政策審議会労働政策基本部会」において、引き続き、雇用類似の働き方に関する保護等の在り方について議論。同部会報告書（平成30年9月5日労働政策審議会了承）において、「法律、経済学等の専門家による検討に速やかに着手することが必要である」旨指摘。
 - こうした状況を踏まえ、**雇用類似の働き方に係る論点整理等を行い、その保護等の在り方について検討を行うため、法律、経済学等の有識者からなる検討会を開催。**
- ※ あわせて、「規制改革実施計画」（平成30年6月15日閣議決定）において、放送に係る制作現場での雇用類似の働き方について、実態と課題の整理・分析を行い、雇用類似の働き方の保護等の在り方についての全般的な検討の材料とするとともに、放送に係る制作現場における当面の必要な措置につき検討することとされている

委員構成

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 芦野 訓和（東洋大学法学部教授） | 川田 琢之（筑波大学ビジネスサイエンス系教授） |
| 阿部 正浩（中央大学経済学部教授） | 桑村 裕美子（東北大学大学院法学研究科准教授） |
| ○荒木 尚志（東京大学大学院法学政治学研究科教授） | 鈴木 俊晴（茨城大学人文社会科学部法律経済学科准教授） |
| 安藤 至大（日本大学経済学部教授） | 土田 和博（早稲田大学法学学術院教授） |
| 小畑 史子（京都大学大学院人間・環境学研究科教授） | 長谷川 聡（専修大学法学部教授） |
| 鹿野 菜穂子（慶應義塾大学大学院法務研究科教授） | 水町 勇一郎（東京大学社会科学研究所教授） |
| ◎鎌田 耕一（東洋大学法学部教授） | 村田 弘美（リクルートワークス研究所グローバルセンター長） |
- ※ ◎は座長、○は座長代理

これまでの開催経過

- | | | |
|-------------------|------------------|------------------|
| ・第1回（平成30年10月19日） | ・第4回（平成31年1月22日） | ・第7回（平成31年3月13日） |
| ・第2回（平成30年12月3日） | ・第5回（平成31年2月13日） | ・第8回（平成31年3月22日） |
| ・第3回（平成30年12月25日） | ・第6回（平成31年3月1日） | ※引き続き、開催予定 |